

知っていますか？ 人権のこと。

読む人権

じんけんのほん
2017＝2018

人権、子供、障害者、
同和問題、アイヌの人々、
外国人、ハンセン病、
性の多様性。
身近なことから
いままで知る機会の
なかったことまで。
本が発する「声」に、
ぜひじっくりと
耳を傾けてください。

会期

2018年1月13日(土)＝3月24日(土) 日曜休館

開館時間

9:30＝17:30 入場無料

※3月9日(金)のみ21:00まで開館

主催

東京都人権プラザ

(指定管理者・公益財団法人東京都人権啓発センター)

人権に関わる書籍を展示する「読む人権 じんけんのほん」展も今年で7回目。今回は各分野の第一線で活躍される方々に選書を依頼。各課題を知り、学ぶための8つのミニ・ライブラリーを展示します。

木村草太の「この1冊」



太田愛『天上の葦』
(KADOKAWA 2017年)

【選書テーマと選者】

- | | |
|--------|-----------------------------|
| 人権 | 東京都人権プラザ
木村草太 (首都大学東京教授) |
| 子供 | 高橋亜美 (アフターケア相談所「ゆずりは」) |
| 障害者 | 公益財団法人
交通エコロジーモビリティ財団 |
| 同和問題 | 内田龍史 (尚絅学院大学准教授) |
| アイヌの人々 | 木原仁美 (アイヌ文化交流センター) |
| 外国人 | 多言語絵本の会RAINBOW |
| ハンセン病 | 稲葉上道 (国立ハンセン病資料館) |
| 性の多様性 | NPO 法人ReBit |

会 期：2018年1月13日(土)～3月24日(土)
休館日：日曜日
時 間：9:30～17:30 入場無料
※3月9日(金)のみ21:00まで開館



- 都営三田線「芝公園駅」A1出口から徒歩3分
(注) 車いす、ベビーカー等ご使用の方は、A3出口エレベータをご利用ください。
- 都営浅草線・都営大江戸線「大門駅」A3出口から徒歩7分
- JR線・東京モノレール「浜松町駅」金杉橋口から徒歩8分

お問い合わせ：東京都人権プラザ

〒105-0014 東京都港区芝二丁目5番6号 芝256スクエアビル1階・2階
TEL：03-6722-0123 FAX：03-6722-0084 E-MAIL：tenji@tokyo-jinken.or.jp URL：www.tokyo-hrp.jp

関連イベント

会場：東京都人権プラザ(本館)1階 セミナールーム
料金：無料
情報保障：手話通訳・託児保育あり
(託児保育は要事前申込。手話通訳以外の情報保障はお問合せ下さい)

講演会

木村草太ブックトーク

人権を学び、知るための基本書とは。憲法学者・木村草太氏によるブックトークスタイルの人権入門講座。



講師：木村草太 (首都大学東京教授)
2018年3月9日(金) 19:00～20:45
定員：80名 申込み不要 (当日先着順)

ワークショップ

豆本から学ぶ人と本の関わり 『世界人権宣言』に親しみながら 豆本を作ってみよう

豆本(ミニチュアブック)作りを通して、造本、装丁、印刷などの書物の成り立ちを学びます。



講師：赤井都
(ブックアーティスト・文筆家)
2018年3月17日(土) 13:30～16:00
定員：30名 (小学生以上、大人参加可)
申込み：電話 (03-6722-0085) 又はホームページ
(<http://www.tokyo-hrp.jp>) からお申込み下さい。



左は、宮沢賢治の詩「雨ニモマケズ」を活字組版で刷り、赤井氏の挿絵を添えた豆本作品。今回は、世界人権宣言の条文の一部を活版印刷で刷り本文に加えた、中綴じ本を作ります。

上映会

アイヌの人々、ハンセン病、性の多様性に関する短編作品を上映します。



- 「七五郎沢の狐」
(14分/2014年/監督・脚本・アニメーション：すぎはらちゅん)
- 「劔雄二 ハンセン病とともに生きる 熊笹の尾根の生涯」
(43分/2017年/制作：岩波映像株式会社)
- 「先生にできること—LGBTの教え子たちと向き合うために」
(16分/2012年/製作：早稲田大学金井景子研究室)

2018年3月3日(土) 14:00～15:30
定員：80名 申込み不要 (当日先着順)